

平和公園 2020年3月記録会

2020年3月8日(日) 9:30~12:00

作成: 田畑恭子 監修: 瀧川正子

写真協力: 伊藤義人氏

参加者: 大人8名 天気: 雨

2019年12月に中国で最初の症例が報告されて以降、急速に世界規模で流行を拡げる新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、今月の自然観察会は中止となりました。その代わりに2020年3月の記録を残すことを目的として自然観察指導員と有識者による記録会をおこないました。その記録を記します。



アベマキの幹を流れ落ちる泡

随所で見られた「樹幹流」による泡



コバノミツバツツジ



タカノツメ



コ克蘭



トウカイコモウセンゴケ



ミズスギ



モチツツジ



ノビル



飛翔するアオサギ



マサキの新芽



ヒメオドリコソウ



ムラサキサギゴケ



カラスノエンドウ



スズメノエンドウ

カラスノエンドウより葉が細い



柑橘類

ナツミカンであろうとのこと



ビワの新芽



ツクシ



ヤブジラミ



ヨモギ

葉の裏が白いことで見分けられる



ユズ



タネツケバナ



ニホンアカガエルの  
オタマジャクシ



ホホジロアシナガゾウムシ

カクレミノにしがみついて越冬中



サルノコシカケ



ミヤマガマズミのつぼみ



ガマズミの新芽



イヌザンショウの冬芽



ヤブコウジ



マンリョウの実生



ヒイラギの実生



イザヨイザクラ



東海層群矢田川層猪高部層

礫層とシルト層が見られる



ユキヤナギ



イセリアカイガラムシ



カラタチの実生



ジョウビタキ



コサギ



カルガモのつがい



ヒメカンアオイ



タマカイガラムシとその幼虫  
孵化したての幼虫がびっしりと  
ついている

平和公園での観察項目(観察順):アオサギ,アヘマキの幹を流れ落ちる泡,タカノツメ,コバノミツバツツジ,コクラン,トウカイコモウセンゴケ,ミズスギ,ノイバラ,モチツツジ,ノビル, マサキ,ヒメオドリコソウ,カラスノエンドウ,スズメノエンドウ,ムラサキサギゴケ,ナツミカン,柑橘類,ヤブジラミ,ヨモギ,ミモザ,ツクシ,ビワ,タネツケバナ,ニホンアカガエルのオタマジャクシ,ユズ,ホホジロアシナガゾウムシ,サルノコシカケ,ミヤマガマズミ,ガマズミ,イヌザンショウ,ヤブコウジ,ヒイラギ,マンリョウ,東海層群矢田川層猪高部層(炭焼き広場),イザヨイザクラ,ユキヤナギ,イセリアカイガラムシ,ジョウビタキ,コサギ,カラタチ,カルガモ,ヒメカンアオイ,タマカイガラムシ